

住まいと暮らしの情報紙

第908号

2003年(平成15年)

3/14

3/20

週刊

# タイムス住宅新聞

J-NETインターネットサー  
棒情報コーナーの不動産物件  
インターネットでも公開中!

豊かで新鮮な情報  
3,500件余を一挙紹

<http://www.jpresse.co.jp>



2階寝室から屋内を見渡す。各階が吹き抜けでつながり、いつでも家族の姿が目に入る

撮影/高野生優(フォトアートたかの)

## お住まい拝見

Hさん宅  
(那覇市)

中庭を共有するツインハウス

# 気配伝える空間構成

## 今週の紙面

- お住まい拝見 ..... 1
  - 借さびら ..... 1
- より良い貸借関係を



- ニュースNEWS ..... 4
- 人コマ ..... 4
- 住まいの税金 ..... 4
- マネー事典 ..... 4
- シリーズ ..... 4
- 動くまち ..... 4
- エコnity ..... 4
- 一鉢鑑賞 ..... 4
- 彩みどり ..... 4
- 不動産情報 ..... 14~
- うまんちゅトーク ..... 14
- リフォーム ..... 14
- はうすケア ..... 14

感性に寄り添う空間



株タイムス住宅新聞

〒904-2234 沖縄県具志川市州崎7-1

☎098-934-1122

☎098-934-6677

<http://www.jpresse.co.jp>

E-mail [ju@jpresse.co.jp](mailto:ju@jpresse.co.jp)

編集部直通: ☎098-934-2287

発行: (株)タイムス住宅新聞社

毎週金曜日発行



白と灰色のツートンカラーの外観にたくさん的小窓、駐車場にかかる三角形の屋根など、Hさんの家は、ふと足を止めずにはいられないユニークな建物。何より目を引く理由は、一見、一つの建物かと思っほどに、隣りの建物と一体的にデザインされている点にある。「隣りは兄の家なんです。両方を合わせて

### 七十歳の決断 安心できる家を手に入れる



アプローチから中庭にかかる屋根を見上げる。少々雨では濡れないので、気軽に中庭を利用できる。マスブロックの塀をヒンブンに見立てて、通りからの視線をさりげなく遮った

▶1階ダイニングから中庭を見る。その先にある兄の家とも視線がつながる  
▲外観。向かって左側がHさん宅。二棟の建物が一体的にデザインされ、中庭や内部空間の様子に興味をそそられる



「この歳になると何かと不安でしょ。兄弟が近くにいると安心よ」と話し、中庭の向こうに目をやる。それまでHさんは、アパートで一人暮らし。娘夫婦と孫たちは少し離れたアパートで生活していた。一方兄は、借地に建つ築三十年の家に不便を感じていた。かねてから安心できるマイホームが欲しいと夢見ていたHさんは、七十歳を目前に決断。「大きな家に孫たちと一緒に暮らす」妹の話

### 集いの場を中心に展開 できるだけ長く住みたいから

「聞いた兄は「なら僕らも」と賛同。愉快なプロジェクトが立ち上がった。今回は、そのうちのHさんと娘さん家族が住む建物を拝見した。

「大きな家に孫たちと一緒に暮らす」妹の話

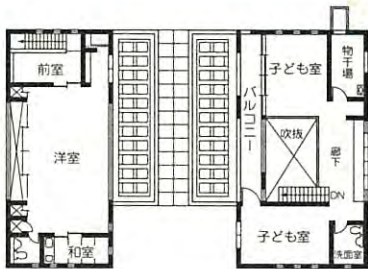


1階寝室からの眺め。リビング・ダイニングの天井は低く抑え、吹き抜けのダイナミックさを際立たせる。開放感のある間取りと対照的に、こじんまりした和室が落ち着きを誘う。キッチンには照明付きの収納棚を設け、夜のくつろぎ感にも配慮。家にいるときは、主にリビングにすることが多いという

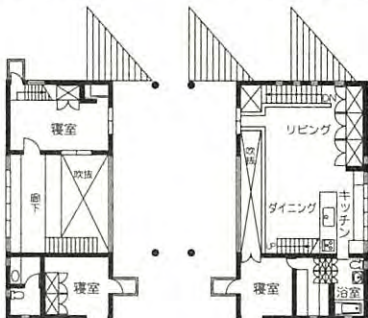
#### 住宅平面図



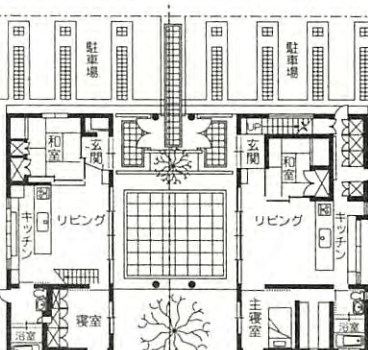
3階



2階



1階



「明るくて涼しいのは当然。外国のようなおしゃれな家に住みたかったの。それにバリアフリーも欠かせない」と要望はいたって明快。それを受けて建築士は、

「一階にHさん。二、三階に娘夫婦。玄関は共通だが、食事の好みや生活リズムが異なるためキッチンや浴室・トイレなどの水まわり

各階から中庭が眺められるようガラス張りにして、視線と声を通るよう三階まで吹き抜けを設けて各階をつなぐことにした。

「入居当時は孫たちの声が響いて、これは大変」と思ったけど、今では声が聞こえないと寂しい。孫にとって

は別々。すっきりとした室内をとの要望に応え、キッチンを中心に収納を充実。寝室以外はガラス仕切りなので、視線の先には常に家族の姿がとらえられる。

「入居当時は孫たちの声が響いて、これは大変」と思ったけど、今では声が聞こえないと寂しい。孫にとって

は親にしかられたときの隠れ場になっているみたい」とほほ笑む。そのほか、段差解消や寝室からトイレ・浴室への動線など、基本的なバリアフリー環境を用意。さらにHさんは、将来車いすを使用することも想定して、通路幅の確保には特に慎重だった。施工現場を訪れて、壁の位置や通路幅を確認したほど。

も考えなくちゃ。自分のことはなるべく自分でしたいから。せつかく建てたんだから長く住みたいでしょ」

「今後は中庭の側にもっと木を植えたい。気軽に友人や親せきが集まって、楽しい時を過ごせたら」と夢は尽きない。

「今後は中庭の側にもっと木を植えたい。気軽に友人や親せきが集まって、楽しい時を過ごせたら」と夢は尽きない。

「今後は中庭の側にもっと木を植えたい。気軽に友人や親せきが集まって、楽しい時を過ごせたら」と夢は尽きない。

「今後は中庭の側にもっと木を植えたい。気軽に友人や親せきが集まって、楽しい時を過ごせたら」と夢は尽きない。



◀3階子ども室。ガラス仕切りなので座って遊んでも2階の様子が分かる。子どもにとっては何よりの安心材料。高い天井や開放的な間取りが子どもたちの遊び方にも影響。伸び伸びと、創意工夫を凝らして楽しんでいる

#### 設計DATA

設計：福村俊治+空間計画VOYAGER / 福村俊治、友寄隆仁  
 施工：(株)丸平組 / 伊良波浩、下里玄三  
 電気：なか電設 / 島袋満  
 水道：沖縄水質改良(株) / 照屋政幸  
 構造設計：西建築設計事務所 / 西仲介  
 設備設計：Cai設備 / 宮良洋三

躯体構造：鉄筋コンクリート壁式構造  
 敷地面積：195.85㎡ (約60坪)  
 1階床面積：72.58㎡ (約22坪)  
 2階床面積：62.73㎡ (約19坪)  
 3階床面積：47.17㎡ (約14坪)  
 家族構成：母、娘夫婦子ども2人